



広報第 99 号  
平成 25 年 2 月 19 日

禁煙推進学術ネットワーク  
委員長 藤原 久義 様

九州旅客鉄道株式会社  
広報室長 山下 信



JR九州の新型新幹線の全面禁煙化、  
およびホームを含む駅構内全面禁煙化の再度の要望（回答）

春寒の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、頂戴いたしましたご要望につきまして、以下のとおり回答させていただきます。

弊社では、お客さまの多様なご意見・ご要望に可能な限りお応えするサービスを提供することに努めており、喫煙のあり方につきましても、健康増進法の趣旨に基づき、列車内や駅での受動喫煙防止対策に取り組んで参りました。

まず、列車につきましては、在来線は平成 21 年 3 月 14 日から全ての列車を禁煙化いたしております。九州新幹線は、本州方面と直通運転する新幹線車両のみ、お客さまのニーズや、現在本州内を運行している新幹線とのサービス統一を考慮して喫煙ルームを設置しております。なお、喫煙ルームには、煙を強制的に排出する装置や脱臭装置を設置し、喫煙ルーム設置のデッキには空気清浄機を設置して受動喫煙防止を図るなど、多くのお客さまに快適にご利用頂けるよう努めております。

次に、駅につきましては、ご存知のとおり、平成 24 年 4 月 1 日より、福岡・北九州都市圏の在来線の駅で喫煙室を除き、全面禁煙といたしております。その他の駅では、駅舎内は禁煙とし、できるだけお客さまの通行の少ないホーム端の一箇所に限り喫煙コーナーを設けることとしております。また、ホームの喫煙室は、不特定多数のお客さまがご利用になる鉄道の特性上、喫煙を希望されるお客さまもいらっしゃることから、特にお客さまのご利用の多い駅に排煙機能付きの喫煙室を設置しております。なお、ご指摘いただきました天ヶ瀬駅の喫煙コーナーは、場所をホームの端に移動いたします。

今後も、お客さまからのご意見や社会動向等を鑑み、健康増進法の趣旨に基づいた受動喫煙防止と快適なご利用環境整備に努めて参りますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上